

統計局における教育の場を利用した広報の取組について

【統計学習サイト】

統計学習サイトは、新しい学習指導要領において統計教育の拡充が図られることを契機として、統計局ホームページの中に児童・生徒向けサイトとして開設したものである。

同サイトは、統計を読み解く上で必要な幅広い知識を子供たちが楽しみながら身に付けられるよう、また、学校の先生方が児童・生徒の関心を引きながら授業を組み立てられるようサイトを通じてサポートするもので、統計学習サイトは、児童・生徒向け「なるほど統計学園」、先生向け「統計学習の指導のために(先生向け)」、高校生向け「How to 統計」の3本立てで構成されている。

【「子ども見学デー」への参加】

「子ども見学デー」は、子どもたちが親の職場を見学すること等を通して、親子のふれあいを深め、広く社会を知る機会とするために、文部科学省を中心に始まった取組で、今年は8月19日(水曜日)、20日(木曜日)に、26府省庁等が職場見学や業務説明等を実施した。

<参加府省庁等>

人事院、内閣府、宮内庁、公正取引委員会、警察庁、金融庁、総務省、総務省統計局、公害等調整委員会、消防庁、法務省、外務省、財務省、国税庁、文部科学省(文化庁)、厚生労働省、社会保険庁、農林水産省(林野庁、水産庁)、経済産業省、特許庁、国土交通省(観光庁、海上保安庁、国土地理院、海難審判所)、気象庁、環境省、防衛省、会計検査院、国立国会図書館